

令和元年11月7日

都内私立中学高等学校  
校 長  
国語科担当教諭 殿  
関係教職員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会  
会 長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所長 須藤 勉  
文系教科研究会委員長 畑澤 正一  
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

## 文系教科研究会（国語）「授業実践報告会」のご案内

～村上春樹の作品（教科書未掲載）を扱った授業実践～

向寒の候、先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、文系教科研究会（国語）では、指導上の創意・工夫や授業への応用、実践活動の報告等をしていただき、ご参加の先生とともに学ぶ「授業実践報告会」を下記により開催いたします。

今年度は新たな試みとして、教科書に載っているものではなく、ご自身で選定された現代文学作品を扱った授業の実践報告をお二人の先生にお願いいたしました。

校務ご多忙の折とは存じますが、お誘い合わせのうえ、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

### 記

1. 日 時 令和元年12月17日（火）18：00～20：00（予定）  
※受付開始17：30より

2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）「会議室」  
千代田区九段北4-2-25 ※裏面案内図参照

3. 報告者・作品名等

報告者（学校名）	報告題目 <作品名・報告内容など>
駒ヶ嶺 泰暁 先生 (中央大学杉並高等学校)	「品川猿」 村上春樹 本校独自の「考具」探究マップを補助に用いながら、問いを立てさせそれに対応する答えを想定して根拠を構築していく。 読解にも客観性と説得力が必要であることを説いていく。
林 圭介 先生 (法政大学中学高等学校)	「恋するザムザ」 村上春樹 授業では、村上による『変身』に関する解釈の変化を踏まえつつ、『恋するザムザ』の日本語版と英語訳版とを比べて読んだ。原典と翻訳との比較を通じて翻訳で読むこととはどういうことかを明らかにし、日本語で書くことと読むことの可能性について考察したい。

4. 定 員 80名（申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切らせていただきます）

5. 参加費 無料 (協会会員各校の拠出金と (公財) 東京都私学振興団からの補助金で運営しております)

6. 申込方法 12月13日 (金) までに Web または FAX にてお申込みください。

URL <http://k.tokyoshigaku.com>



東京私学教育研究所 文系教科研究会 (国語)

担当: 岡沢、松田

Tel : 03(3263)0544

Fax : 03(3263)0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線  
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口



地下鉄 新宿線  
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口



JR中央線 (各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

文系教科研究会 (国語) 「授業実践報告会」参加申込書【12月17日 (火) 実施】

学 校 名	氏 名 (ふりがな)

上記の通り申し込みます。  
東京私学教育研究所 御中

令和元年 月 日

校 長 \_\_\_\_\_ (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)  
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------